

住民登録

3月1日現在

前月比
人口 78,130 +80
〔男 37,593〕
〔女 40,537〕
世帯数 19,661 +31

おおだ

● 編集と発行一大館市役所
● 発行年月日一昭和46年4月1日
● 発行日一毎月1日
定価1部5円

昭和43年3月1日第3種郵便物認可

市民の ささえ

寝たきりの老人や、身よりがないため孤独な余生を送っている老人が増えているという。

市から老人家庭奉仕員に委嘱されている伊藤絹子さんは、このようなひとりぐらしの老人をお世話するため、まい日のごとくかけめぐらねばならない。

伊藤さんはいま、6人の老人を担当している。実際には、このほかに10人ほどお世話しなければならないが、とても手がまわらず、たまにしかお世話できないでいる。

家庭を訪れると、まず、炊事、洗たく、掃除などの仕事が残っている。

ときには、雪おろしや、薪わりもしてやらねばならないし、よき話し相手となって老人のさびしさを和げ、楽しいムードづくりにも努めねばならない。

とにかく、心身ともに苦勞の多い仕事ではあるが、伊藤さんは「身よりのない老人の方たちに、少しでも役立てば……」と苦勞もあまり気にかけないという。「古いオシメでもいいから送って欲しい」と、伊藤さんはただそれだけを市民の皆さんにうたえている。

（ひとり） 老人家庭奉仕員



（写真） <ご老人との対話>対話時間が長びくほどご老人たちは喜ぶという。さびしい、ご老人たちにとっては、かけがえのない伊藤さんでもある（写真左側）

投票日

知 事 選挙 → 46年4月11日（日曜日）
県 議 員 選挙 → 46年4月11日（日曜日）
市 長 選挙 → 46年4月25日（日曜日）
市 議 会 議 員 選挙 → 46年4月25日（日曜日）

有権者数は 49,728人に

市の選挙管理委員会では、ことし成人になった方や転入してきた方々を3月16日で選挙人名簿に登録しました。この日で登録資格があった方は、新成人が667人、転入者が1,143人で、3月16日現在の選挙人名簿登録者総数は、49,728人になりました。

これは45年9月10日現在の登録者数にくらべ4,255人多くなったわけで、各投票区ごとの有権者数は、下記表のとおりです。

なお、市の選挙では、明るく正しい選挙の行使と棄権の防止を呼びかけたいです。有権者の皆さんのご協力をお願いします。

昭和46年3月16日現在

選挙人名簿登録者数（各投票区ごと）

投票区	男	女	計	投票区	男	女	計	投票区	男	女	計	投票区	男	女	計
御成	893	988	1,881	商人留	159	147	306	櫃崎	205	232	437	花矢 第1	892	1,054	1,946
有浦	1,234	1,336	2,570	沼館	352	431	783	板沢	219	257	476	〃 第2	574	644	1,218
桂城	1,490	1,881	3,371	上代野	1,146	1,258	2,404	二井田	519	597	1,116	〃 第3	1,098	1,246	2,344
神明	1,450	1,713	3,163	新沢	139	163	302	四羽出	160	185	345	〃 第4	133	147	280
新地	1,248	1,588	2,836	茂内屋敷	237	249	486	杉沢	240	281	521	〃 第5	298	343	641
城南	1,730	2,051	3,781	上川沿	405	450	855	十二所	482	625	1,107	〃 第6	445	481	926
市役所	1,804	1,762	3,266	山館	259	293	552	別所	142	172	314	〃 第7	155	184	339
片山	779	879	1,658	餅田	315	360	675	葛原	290	323	613	〃 第8	134	144	278
釈迦内 1	1,166	1,227	2,393	川口	516	546	1,062	軽井沢	117	135	252				
釈迦内 2	580	624	1,204	横岩	109	132	241	大滝	590	844	1,434				
長面	206	222	428	赤石	321	370	691	曲田	104	118	222	合 計	23,034	26,694	49,728

〈3月定例会にあたって〉

市長 石川 芳男

3月定例会に当り、一言申し上げます。42年春の統一選挙において改選せられました方々や、同年12月21日をもって合併により議会議員になられました皆さんと、当市の重大課題に取り組みながら、いささか市勢の伸張と地域の振興に寄与致したく、微力を尽くして参ったところです。

しかし、月日の経過は意外に早く、今定例会が最終議会となることに相成り、真に感慨にたえない次第です。この間、皆様よりお寄せいただきましたご厚情を深謝申し上げますとともに、有終の美という言葉のとおり、今日(3月5日)より開かれます議会も、従前同様のこ叱正、ご協議を賜りたいと存じます。

長年の懸案であり、市政に大きな問題点となっておりました財団法人大館市住宅協会は関係者の皆さんとの話し合いもつき、解散の目途がつかしましたのでご報告申し上げます。



つぎに、かねてから問題となっておりました花矢農協が、県ご当局的熱心なご勧奨と、大館農協の大所高所よりの大きなきん度により、それぞれの立場にこだわることなしに、今後のきわめて厳しい農業に対処するため、3月1日、原則的に問題点の処理に関する態度決定を取りきわめ、合併を了承したこととなりましたので、このこともご報告いたします。

昨年に引きつづき、農政上、最大とも目されます減反による米の生産調整問題は、今年はより厳しい買入れ制限という措置も打ち出されていますし、昨年の2.29倍の調整量が示されておりますだけに、真に因惑いたしておるところであります。

しかし、私は関係の皆さんに良くご理解をいただき、買入れ制限を受けて不利にならないよう、ご協力を願いたいと存じておりますが、議員の皆さんからもお智恵を拝借したいと思っております。

つぎに、教育委員会からの強い要望もあり、釈迦内小学校の一部改築を46年度でみたわけですが、突如、地盤沈下と思われる現象があると聞かされ、非常に驚いておるところですが、十分調査の上、慎重に対処して参りたいと存じております。

なお、鉾害対策の事業として、45年度の補正に猿間簡易水道の布設を、関係方面と話し合い予算化(1,040万1,000円)いたしました。鉾害問題との関連から当地区の飲料水として、早急にこの簡水事業を完成する必要がありますために上提したわけでございます。

さらに、昨日(3月4日)県の発表によると、葛原、有浦地区の産米ならびに土壌の中に、法基準すれすれの кадミ汚染があると報道され、関係者をはじめ、各方面に大きな「ショック」をあたえましたが、このことについては、県とも良く相談し、今後の具体策を急ぎたいと存じております。

ご寄附のお礼

45年度中に、つぎの方々からご寄附をいただきました。心からお礼申し上げます。

寄附者の意向にそって、それぞれ執行いたしましたので、お礼を兼ね、ご報告いたします。

◆教育関係設備充実のために

- 野口洋一氏—20万円
- KK伊藤組—19万円
- KK同和鉱業—50万円
- KK三菱金属—50万円
- KK日本鉱業—50万円

◆老人福祉向上のために

- 中田徹直氏—20万円
- 西村久治氏—10万円
- 伊藤勇氏—1万7千100円
- 川井康司氏—3万円

◆保育園の設備充実のために

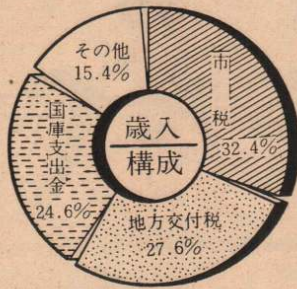
- 石川誠一氏—3万円
- 笹谷 茂氏—1万円
- 西村久治氏—10万円
- 三ツ倉和雄氏—1万円
- 立正依正会—1万5千円
- 花岡嘉一郎氏—5万円
- 八代喜代治氏—5万円
- 黒沢宗一郎氏—2万円
- 山内 久氏—1万円
- 浜松俊男氏—5万円

◆結核予防のために

- 早坂和子氏—5,000円

◆公園の美化のために

- ロータリークラブ—桜苗木100本



46年度一般会計予算は、統一地方選挙等の関係もあって、一応経常経費を主とした骨格予算、という型をとっているものの、国庫補助対象事業の桂城小学校の新築、前年度から継続事業なども織り組んだ予算構成になっています。

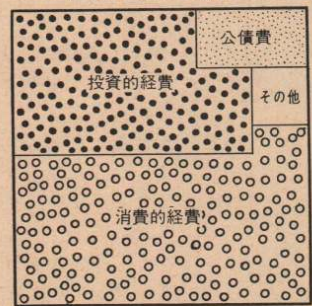
46年度の歳入歳出はそれぞれ25億8,765万1,000円となり、45年度当初予算額に比べてみると1億8,655万9,000円(7%)の増になりました。

歳入の構成は、上記図表のように、歳入総額のうち、市税が全体の32.4%を示め、以下、地方交付税が、27.66%、国庫支出金24.61%、市債4.82%、県支出金2.9%、諸収入2.3%、使用料及び手数料1.88%、財産収入が0.83%、という構成になっています。

歳入の32.4%を示める市税の内訳は、市民税額は2億8,860万円、固定資産税2億6,997万円、軽自動車税1,473万円、タバコ消費税9,504万円、電気ガス税4,357万円、鉾産税が前年度より1,300万円少ない1億1,147万円などとなっております。市税総額からみた市民1人当りの負担額は、11,490円となっております。

46、予算構成

経費大分類の構成



3月定例会市議会、

◆助産費を引き上げ

国民健康保険に加入している方に、葬祭費(2,000円)育児手当(1,800円)助産費の保健給付を行なっています。こんどの議会にこの給付のうち、助産費を2,000円から10,000円に引き上げることが提案になり、これが可決されましたので、4月1日から適用されます。

◆沼館分校を廃校

3月31日で、沼館分校が廃校になりました。沼館分校は、明治8年に沼館小学校として発足、同45年に釈迦内小学校の分校になったもので、95年の歴史を誇るこの分校も、生徒数の減少から廃校をやむなくされたものです。4月1日からは桂城小入学校に編入され、児童の通学にあたっては、市で便宜をはかることになりました。

◆公営卸売市場の条件きまる

5月を完成メドに、いま急ピッチに進められている、公営卸売市場の条例ができました。この条例では、取引の方法や卸売人の人員、卸売人と仲買人の保障金額、市場施設の使用方式使用料などを具体的に定め、鮮食料品の公正な取引引きをはかるうとしたものです。

◆市営住宅条例を全面改正

公営住宅入居者の収入基準の改正が行なわれたため、いままでの条例を全面的に整備し、高額所得者に関する規定などが新設されました。この条例は、入居者の資格、入居募集方法など38条の条文からなっていますが、長文のため収入基準と割増賃料のみ掲載します。

<入居基準>

第1種、住宅の収入基準は入居申込した日において、月収2万7,000円をこえ4万6,000円以下である

こと。また、第2種、第3種は2万7,000円以下の収入であることに決められました。

<割増賃料>

収入超過者は割増家賃を支払わなければなりません。第1種市営住宅については「収入が4万6,000円をこえ、5万9,000円以下である」と決定された場合は0.2% [5万9,000円をこえた場合は0.4%]の割増しとなっていますが、当分の間、第1種については5万9,000円をこえる場合0.4の割増家賃、としています。

第2種住宅の場合も、当分の間として、収入が[3万4,000円をこえ、5万9,000円以下である場合は0.3%] [5万9,000円をこえる場合は0.8%]としています。

この条例の適用は、4月1日から適用されます。

◆市立病院の皮膚科が独立

4月1日から市立総合病院の診療科目のうち「皮膚泌尿器科」が皮膚科と泌尿器科にそれぞれ独立して設置されました。この独立で、市立総合病院の診療科目は16科目になります。

◆少年補導センターは本市で運営

部垂町にある少年補導センターは、4月1日付で、秋田県から大館市と田代町、比内町に移管され、大館市少年補導センターと名称が変わることになりました。このセンターは実質的には、一市二町の共同運営ということになりますが、事務の管理および執行については、2町から大館市が委託を受けて行なうことになりました。

◆公平委員に高清水勇助氏

3月19日で公平委員の任期満了になった、高清水勇助氏の後任の選任について、市議会にはかったところ、高清水勇助氏が再任されました。

条例など

★明るい市民生活をめざして

- ◎不足している住宅に対処するため、第1種簡易耐火木家建の市営住宅12戸を建設する。
- ◎消防自動車1台、救急車1台を購入し、災害時にそなえる。
- ◎環境衛生面では、ごみ収集の委託費に2,420万円を計上するとともに、カ、ハエの駆除を実施するため薬材として275万円を計上した。
- ◎市民の健康保持のため、予防接種の薬代に350万円のほか、成人病対策、結核予防対策、伝染病予防対策にも万全を期すことにした。
- ◎めぐまれない市民の福祉対策として、生活保護費2億3,123万円計上のほか、身障者対策に148万円精薄者援護に442万円、老人福祉の向上をはかるため、老人クラブへ129万円の助成をはじめ、老人養護ホームの生活費665万円を計上した。
- ◎児童福祉面では、簡易保育所の設置、有浦保育園の乳児室増築を行なうことにした。
- ◎交通安全対策として、カーブミラー設置を決めたほか交通災害共済の加入費(小学校1年は全額、小学生は1人50円の負担)を負担した。
- ◎市民プールの設備を充実することにした(桂城公園)

★教育向上のために

- ◎商業高校建築の寄附金3,900万円、桂高校建築の寄附金2,165万円、工業高校定時制寄附金50万円、大館私学連合会に50万円など、それぞれ教育助成する。
- ◎桂城小学校新築第1期工事に着手する (6,989万円)
- ◎釈迦内小学校新築第1期工事に着手する (2,556万円)
- ◎矢立地区に給食センターを建設 (634万円)
- ◎東中学校第2期工事を進行 (1億2,132万円)
- ◎南中学校にプールを建設 (945万円)
- ◎市営球場を整備する (50万円)
- ◎釈迦内公民館を増築する (200万円)

★都市環境の整備のため

- ◎御成町2丁目火災復興に3億2,877万円を投じ、今年で復興計画を完成させることにした。
- ◎街灯の新設、街灯の切替え(蛍光灯)を積極的に進める。
- ◎大館駅、東大館駅線の街路築造用地を購入するほか、同線の舗装を行なうことにした。
- ◎下水道布設計画を進めるため、水路布を購入する。
- ◎米代川北線新設のためとあえず、事務費を計上した(2年度目)
- ◎市道の補修に600万円、砂利などの材料購入するため678万円計上、市道の整備にのりだすことにした
- ◎狐台の排水路を改良することにした。
- ◎卸売市場線をはじめ、粕田線、立花線、(釈迦内→松木線)をそれぞれ舗装することにした。
- ◎有浦バイパス取付道路をつくることにした。
- ◎曲田橋の地盤調査を行なうことにした。
- ◎根井下橋、高館橋を継続事業としてかけ替えることにした。

★産業の振興のために

- ◎中小企業の育成資金として、4,500万円を預託する。
- ◎大館商工会議所、花矢商工会、大館発明くふう展、工芸品生産技術振興会に補助金を出しそれぞれの会の振興をはかることにした。
- ◎農業の集団転換事業を促進することにし、750万円の補助金を出すことにした。
- ◎航空防除を行なうことにした。
- ◎真中地区(第2次)経営近代化施設に、2,055万円を補助することにした。
- ◎軽井沢土地改良区揚水機の付替工事を進行することにした。
- ◎酪農集団化事業を促進することにした。

★その他

- ◎過年度災害土木復旧工事として、中山沢川、軽井沢、柄沢川など9カ所を5,126万円を実施する。
- ◎過年度災害農業復旧工事として、一の渡水路、オノ神水路など12カ所を2,323万円を実施する。
- ◎市有林の造成をはかるため、444万円で、補植工事を進行することにした。

46、しごと

その結果と新予算

42年4月に選任された36人の議員に加え、42年12月21日、花矢町の本市への編入合併に伴って、議員総数も61人を擁するマンモス市議会となった。(途中、野口弘氏の急逝により60人となった)この人員は、地方自治法によると、人口90万都市の議員数にあたいするそうです。ともあれ、このマンモス議会は、3月13日の定例会最終日で終符をうったが、この任期中、市の議決機関として、613件の議案をご審議いただきました。このうち、否決2件、(直接請求によるもの)審議未了2件継続審査3件で、あとの606件はすべて可決、ご承認いただいたわけです。本市の発展を親身になって考え、行動してくださった61人の方々に、市民の皆さんとともに、ここで深く感謝申し上げます。

↓定例会議会最終日の様子



さよなら市議会



↑今回で議員を引退する成田議長は、最終日もたんと議長の重責をまっとうした。

《46年度予算》

総額 45億0,422万7千円

一般会計	25億8,765万1千円
〔歳入〕	
市税	8億3,861万4千円
自動車取得税交付金	2,048万5千円
地方交付税	7億1,577万5千円
交通安全対策特別交付金	253万8千円
分担金及び負担金	2,086万6千円
使用料及び手数料	4,874万6千円
国庫支出金	6億3,670万9千円
県支出金	7,506万1千円
財産収入	2,144万3千円
寄附金	1,944万1千円
繰入金	394万5千円
繰越金	1千円
諸収入	5,942万7千円
市債	1億2,460万円

〔歳出〕	
議会費	5,481万3千円
総務費	3億3,251万1千円
民生費	3億6,311万2千円
衛生費	1億4,823万4千円
労働費	4,141万5千円
農林水産業費	1億0,570万2千円
商工費	7,513万4千円
土木費	5億3,726万3千円
消防費	8,934万1千円
教育費	5億1,340万9千円
災害復旧費	7,973万3千円
公債費	2億1,569万円
諸支出金	2,222万2千円
予備費	907万2千円

特別会計	6億3,186万2千円
国民健康保険	4億4,105万9千円
矢立診療所	484万6千円
温泉開発	337万3千円
花矢簡易水道	948万8千円
猿間簡易水道	22万8千円
育英資金	129万6千円
農業共済	735万9千円
公営卸売市場	1億5,052万1千円
土地取得	6千円
上川沼財産区	217万5千円
下川沼財産区	90万8千円
片山財産区	419万3千円
川口財産区	17万2千円
餅田財産区	623万8千円

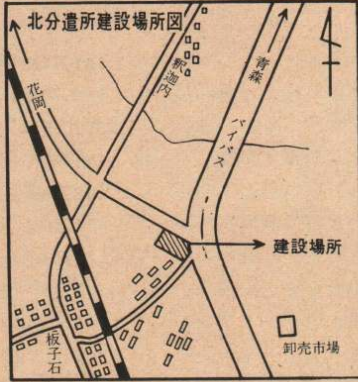
企業会計	12億8,471万4千円
市立総合病院	11億0,745万6千円
上水道事業	1億7,725万8千円

消防北分遣所の庁舎完成！

国道7号線バイパスと県道大館線の交差点附近（釈迦内字稲荷山下893番）に新築中の消防北分遣所庁舎が完成し、4月1日から業務を開始します。
分遣所はモダンな建物で、延建面積454.289㎡、消防車5台も入る立派な

ものです。
この分遣所の完成によって、御成町方面はもちろん、花岡、白沢方面への出動も一段と早くなり、防火の守りが強化されることになります。

北分遣所の電話
⑧ - 2320



春の火災予防運動

期間 4月6日 - 4月12日
重点目標
● 子どもの火遊び防止
● たばこの投げ捨て、裏タバコの防止
● 旅館等の避難設備の完備

春の交通安全運動

＜期間＞①4月1日～4月10日
②4月26日～5月1日
＜目標＞
◎新入学児童、園児の保護
◎歩行中の子どもと老人の被害防止
◎老人の自転車事故防止
◎正しい歩行と横断の実践
◎酒のみ運転の追放
◎路切における安全確認の励行

大館市奨学生を募集

- ◆募集期間 46年4月1日～4月30日
- ◆募集人員 15名
- ◆対象 ①旧花矢町在住者
②大学（短大、もしくはこれに相当する短大）に在学し、学術優秀、品行方正である者
- ◆貸与期間 在学する学校の正規の最短期間
- ◆奨学生の決定教育委員会で審査して決定する
- ◆申込先 大館市教育委員会

青少年ホームだより

大館市勤労青少年ホームは、市内に勤務先、住所を有する満25才未満の方ならどなたでも利用できます。
利用するには、ホームで利用証の交付を受ければ、無料で使用できます。
現在、ホームには1,620人もの青年たちが利用証の交付を受け、レクリエーションなどを楽んでいます。生花グループ、音響友の会、卓球クラブなど17グループもでき、ホームは若者たちでにぎわっています。
手続きは簡単にすみますので、ことし市内の職場に就職された方々は、遠慮なくお申し込みください。
(電話) 2-0872

老人性白内障の手術費を支給

老人性白内障で、開眼手術が可能である老人に対し、手術費を公費で補助することになりました。
対象は、65才以上の者で、同居の生計中心者が所得税を課されていない世帯となっています。
申請先は、福祉事務所、民生児童保へ

交通事故巡回相談日

＜とき＞ 4月6日
4月20日
＜ところ＞ 市民相談室

職場の健康保険に加入した大館市の住民でなくなった方々へ

4月は入学や就職のシーズンです。就職によって職場の健康保険に加入した方や、大館市の住民でなくなった方は、大館市の国民健康保険に加入することはできません。
このような方は、すぐ市民課で手続きをしてください。
ただし、就学のため、大館市の住民でなくなった方は引き続き、国民健康保険に加入できます。（在学証明書があれば、被保険者証を分けて、窓口で交付します）
なお、これらの届け出には、被保険者証と印鑑が必要ですから、ご持参ください。

春の大そうじ

4月14日～4月23日

きれいな環境で、楽しい生活をおくるためにも、ぜひご協力ください。
各町内の日程は、協力員を通じて配付します

税務署が御成町2丁目に仮移転します

大館税務署（赤館）は、本年中に現在地に庁舎を新築するため、下記により、仮庁舎に移転します。

記
移転する月日 46年4月6日（火）
移転先 大館市字二本杉後39（大館営林署の東隣り）

（注）
※4月5日に移転準備を行ない、4月7日から仮庁舎で仕事を始めます。
したがって、5日、6日の両日は納税者の皆さんにご不便をおかけすることになると思いますので、用事のある方は、5日、6日以外の日にご来署くださいますよう、お願いします。
※電話番号は従前どおり 2-0671番です（大館税務署）

岡本フツさんに感謝状

国の仕事に対する不平不満の相談に応じている、行政相談員岡本フツさん（市内桜町）は、このほど、その実績と行政監察制度の発展に寄与した功績で、秋田行政監察局長から晴れの感謝状を受賞しました。

大館には、岡本さんのほかに、竹村達朗さん（金坂）山本万助さん（花岡）の3人の行政相談員がおり、国の仕事に対する不平などの相談に応じていますのでお気軽にご利用ください。

日曜配達休止のお知らせ

3月21日から、花岡、白沢、十二所の各郵便局で、日曜日の郵便配達を休止することになりました。（速達報は除かれます）
また、ポストからの取集も、市外区の場合、日曜日は休むことになりましたので、市民の皆さんのご協力をお願いします（大館郵便局）

健康相談日

ことしの健康相談日の日程がきました。この日は、保健婦による血圧測定や育児、家族計画の相談に応じます。
なお、ことしから、矢立診療所での相談はとりやめ、花矢農協に会場を移しましたので、お間違いないようにしてください。
日程表は見やすい所に切りぬいて、はっておきましょう。

昭和46年度定例健康相談実施表

実施場所	曜日	月日											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
釈迦内公民館	第1回	5	休	7	5	2	6	4	1	6	休	7	6
	第2回	6	4	1	6	3	7	5	2	7	休	1	7
	第3回	7	休	2	7	4	1	6	休	1	5	2	1
二井田公民館	火	6	4	1	6	3	7	5	2	7	休	1	7
真中公民館	水	7	休	2	7	4	1	6	休	1	5	2	1
長木公民館	木	1	6	3	1	5	2	7	4	2	6	3	2
十二所公民館	金	2	7	4	2	6	3	1	5	3	7	4	3
花矢支所	第3回	19	17	21	19	16	20	18	15	20	17	21	休
上川沿公民館	火	20	18	15	20	17	21	19	16	21	18	15	21
下川沿公民館	水	21	19	16	21	18	休	20	17	15	19	16	15
花矢農協	木	15	20	17	15	19	16	21	18	16	20	17	16

時間 午後1時30分～3時まで

＜中小企業の皆さんへ＞

機械を貸し付けします

- 46年度の中小企業機械貸付を希望する方は、市の商工課にお申し込みください。
- ◆対象者 市内に工場または事業所を持つ中小企業者で、市税を完納した者。
 - ◆貸付機械類 工業用の生産、加工、試験または検査に使用する機械器具と装置。
 - ◆貸付条件 ①台数 → 一業者につき1台
②機械の価格 → 20万円以上、70万円まで。
③貸付料 → 機械価格に6%を加算した金額。
④償還期間 → 5年以内。
⑤保証人 → 大館市民で保証能力のある者、2名
⑥譲渡 → 貸付料を全納したときは、無償で譲渡します。
 - ◆申込期限 46年4月30日（金）まで。
 - ◆申込場所 市役所商工課（申込用紙は、商工課にあります）

予防接種

ことしの予防接種と胃検診の日程表を、3月末までに全世帯に配付しましたが、予防接種の注意事項を良くお読みになって事故が起らないよう、ご協力ください。なお、ことしから、接種の場所に大館保健所を追加しましたので、最寄りの方は保健所をご利用ください。 ※接種の時間は日程表のとおりです。

種別	会場	市民体育館	大館保健所	釈迦内公民館	長木公民館	上川沿公民館	下川沿公民館	真中公民館	二井田公民館	十二所公民館	花矢支所	矢立診療所	摘要	
													対象	対象
種	種	4月20日	4月22日	4月9日	4月9日	4月6日	4月6日	4月6日	4月6日	4月7日	4月8日	4月12日	生後12か月から24か月までの出生者で 初回接種のまだ終了していない者。	対象
種	検	4月27日	4月28日	4月16日	4月16日	4月13日	4月13日	4月13日	4月13日	4月14日	4月15日	4月19日		